

### 【過去の出題1】

ウォールデコレーションに関する次の記述のうち不適当なものを2つ選択し解答欄にマークしなさい。

1. 視覚的な「錯覚」を利用することは室内装飾においてさまざまな効果を与えることが可能である。そのひとつの例として、縦ストライプの壁紙は無地の壁紙より天井を低く感じさせる効果がある。
2. アクセントクロスとは、空間内の一部だけをほかの面と異なる柄や色の壁紙で貼分けすることであり、室内に見せ場をつくる施工方法の一つである。一部の壁面にアクセントをつくることで家具や調度品にあわせた効果的な背景をつくることや、空間全体を引き締める効果などを持つ。
3. 既存の壁紙にローラーなどで上から塗装できる水性塗料（AEP）が市販されており、誰でも手軽に壁の色を塗り替えることも近年身近になった。しかし、対象物件が賃貸の場合には事前に家主からの許可を得なければ無断で壁を塗り替えることはできない。
4. 一般に日本の住宅では室内壁の下地材として石膏で出来たプラスターボードが主に使われており、その上にビニールクロスなどの壁紙や塗装、漆喰・珪藻土などを施し完成している。このように最終的に表面に施す材料を総称して「仕上材」といい、床や天井にも共通して用いる。
5. 壁面に重量のある絵や鏡を取付する場合には、あらかじめ取付する壁の内部に間柱などがあるかを確認する必要がある。一般的な洋室では壁や天井の下地はプラスターボードで出来ていることが多いが、専用の釘などを使用すれば重量に関係なく取付は可能である。

### 【過去の出題2】

住宅設備と内装材に関する次の記述のうち不適当なものを2つ選択し解答欄にマークしなさい。

1. 一般に普及しているユニットバスとは浴室をFRPパネルで組み立てる湿式工法のことを指す。
2. 「タンクレストイレ」とはタンクを内蔵せず水道管から直接給水する構造の洋便器のことである。
3. オーバーカウンター方式とは洗面ボウルをカウンターの上からはめ込み取り付ける方法である。
4. キッチンの水栓金具をセンサー方式の自動水栓にするメリットは調理中に手が汚れた状態でも水栓金具に触れずに水を出せる事などがある。
5. 水廻り専用の壁紙とは一般的なビニールクロスと比べて表面に水がついても染み込みにくい壁紙をいい防カビや抗菌、消臭などの機能性が付加したものもある。

【第 16 問】

40 代の家族が住む戸建て住宅の 20 帖の LDK にアンビエントのインテリアデコレーションを行うことになった。与えられたテーマと条件に不相当と思われる組み合わせの語群を 2 つ選択し解答用紙にマークし別紙のその根拠を簡潔に記入しなさい。

<注意事項>

※家具の大きさ・窓の大きさについて今回は考慮しなくて良い。

※NG 要素についても考慮すること。

● 基本データ 夫 48 才（会社員）妻 40 才（主婦）娘 15 才（学生）

- テーマ : 白を基調とした生活感のない都会的なクールモダンスタイル
- イメージ : 近代的な美術館のようにシンプルで静寂さのあるイメージ
- NG 要素 : 花柄モチーフ、可愛らしいもの
- 建物の詳細 : RC 造 2 階建 リビングは 2 階部分
- 壁の仕上材 : 白のビニールクロス
- 床の仕上材 : ダークブラウン

※家具の色には特にこだわらない

- 【 1 】 窓の装飾・・・白いプリーツスクリーン羽幅 25mm  
メインの家具・・・天板が白の木製で脚が金属製の長方形のダイニングテーブル、白いセブンチェア  
アクセサリ・・・室内から眺められるようにベランダに大ぶりの竹のプランターを配置
- 【 2 】 窓の装飾・・・薄いグレーの縦型ブラインド羽幅 127mm レース生地  
メインの家具・・・ホワイトアッシュ無垢材の長方形のダイニングテーブル、白木の椅子  
アクセサリ・・・ルイスポールセンの小型ペンダントを 3 灯（テーブルの真上に設置）
- 【 3 】 窓の装飾・・・白いアルミのブラインド羽幅 35mm  
メインの家具・・・脚がシルバーの白いローソファ、黒の AV ボード  
アクセサリ・・・盆栽 1 点、900mm 角のモノクローム写真 2 点 を左右対称で一組
- 【 4 】 窓の装飾・・・レースのバルーンシェード、白いドレープカーテン  
メインの家具・・・アンティークの白い猫脚のダイニングテーブル+カラフルな木製スツール  
アクセサリ・・・ヴィンテージ生地を使用したパッチワークのクッション、スタンド
- 【 5 】 窓の装飾・・・レースの白いカーテンの裾にフリンジのトリムを付けたもの  
メインの家具・・・バリ風の焦げ茶色のダイニングテーブルと椅子のセット、ソファ  
アクセサリ・・・白地に赤い小花の織柄の入ったクッション、赤いシャギーのラグマット

【過去の出題5】

内装材とカーテンについての次の記述のうち不適當なものを2つ選択し解答欄にマークしなさい。

1. 壁紙は無地の場合と柄物の場合ではリピートの大きさが異なるため、同じ面積の場所に施工する場合でも必要になる材料の量は異なる。また、柄物の中でも大柄のものと小柄のものを比較した場合には縦リピートに大きな差があるが、1 mあたりの価格が同じなら最終的な金額は変わらない。
2. 壁や天井を漆喰や珪藻土で左官仕上げするメリットは、素材に高い調湿機能があることで室内の余分な湿気や臭気を吸い取り空気環境が快適になることである。漆喰と珪藻土では珪藻土の方がより調湿性に優れており、これ以外にも火山灰などを原料とした仕上げ材もある。
3. 輸入の壁紙は国産の壁紙と比較して材料の規格サイズが小さく、国産品が幅 91 cmであるのに対し輸入材は幅 60 cmが基本サイズである。国産の壁紙はビニールクロスが最も普及しており、中でも量産クロスと呼ばれる普及品は材料に伸びがあり施工性が良いことが特徴である。
4. オーダーカーテンとは生地から仕立てるカーテンの事で、ヒダの数や仕立て方法などを自由に選択できるが生地や仕立の種類によって価格は異なる。オーダーカーテンは一般的に2倍ヒダが標準仕様だが、フラットと呼ばれるヒダなしや既製カーテンと同様の1.5倍ヒダでも注文は可能である。
5. パネルカーテンは窓に取付けるだけでなく、空間を間仕切るのにもよく使われる。間仕切りとして使用する場合には生地の裏表がどのように見えるかを考慮して生地を選択するのが望ましい。また、開閉のための操作棒やコードは正面となる片側にしか取付けることはできない。